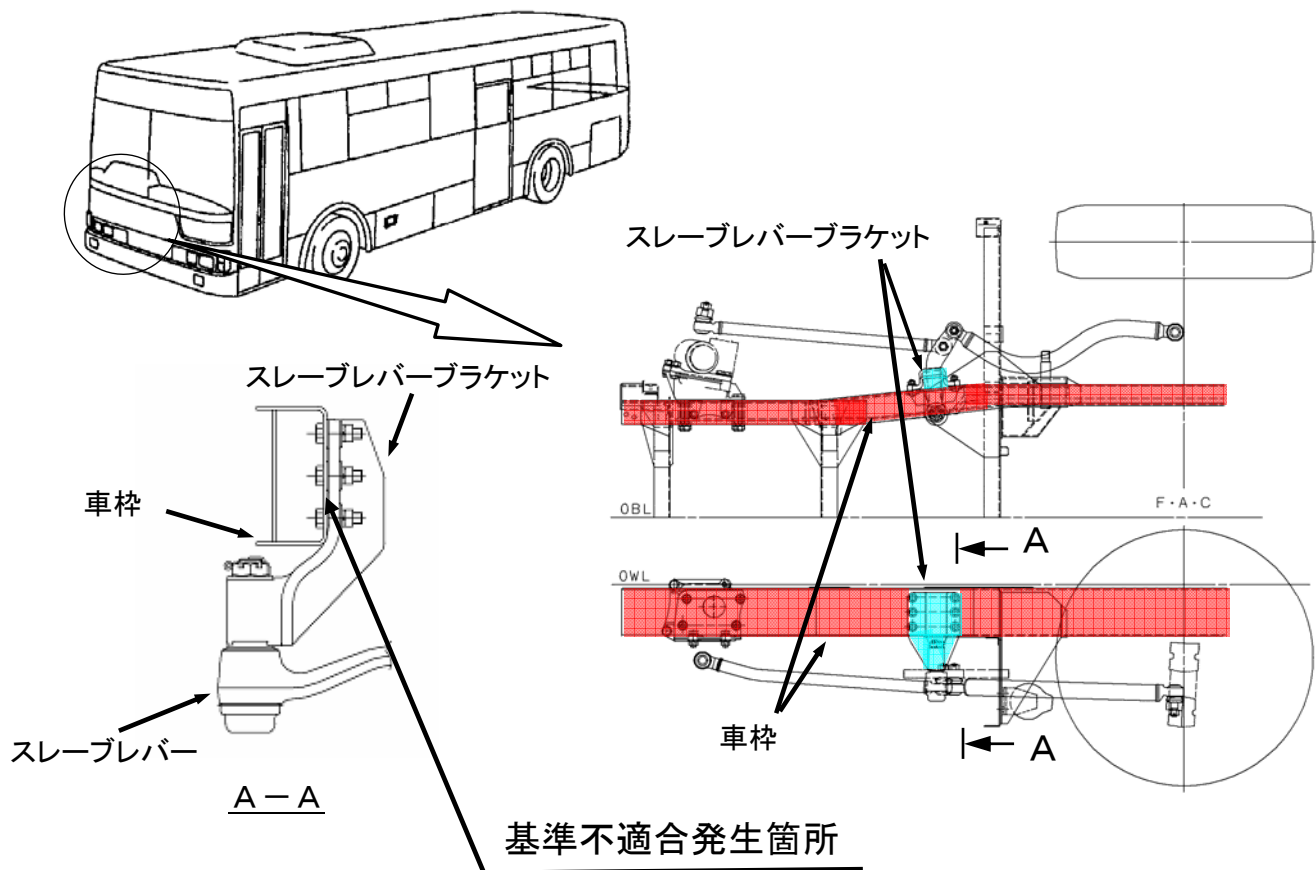


改善箇所説明図



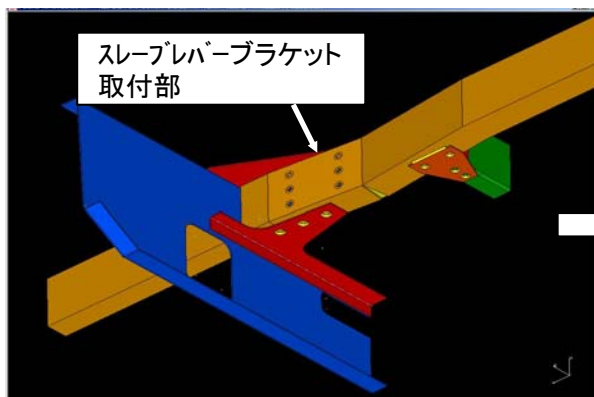
スレーブレバーブラケットの取付部の強度が不足しているため、据え切り等の繰り返し操作により、当該部に亀裂が発生するものがある。

そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該部の亀裂が進行してスレーブレバーの取付が不確実となり、ハンドルの中立位置がずれ、及び直進走行時に車両のふらつきが発生し、最悪の場合、当該レバーが車枠から離脱して操舵不能となるおそれがある。

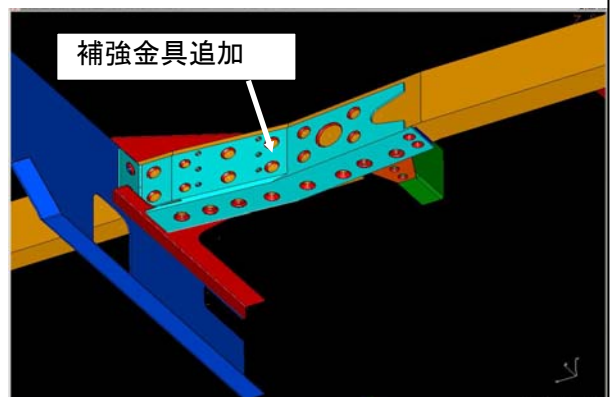
改善の内容

全車両、当該ブラケットの取付部に補強板を追加する。なお、取付部に亀裂がある場合は溶接補修を実施する。

改善前



改善後



識別: 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB-36」の文字が記載された白黄色シールを貼り付ける。